



会報

DISTRICT 253
CLUB BULLETIN

創立 S34.6.9 承認 S34.6.27

鶴岡ロータリー

THE ROTARY CLUB
OF TSURUOKA



ほたる祭り

例会場 鶴岡市馬場町 物産館3階ホール
例会日 毎週火曜日 P.M 12:30 - 1:30
事務所 鶴岡市馬場町 商工会議所内
電話 0235 (2) 5775

会長 鈴木 弥一郎
幹事 中江 亮

Service. I believe in Rotary.

奉仕・ロータリーを私は信奉する。

第870号 1976. 8. 24 (火) (あめ) No.8

— 本日のプログラム —

1. 点 鐘
2. ロータリーソング～我等の生業
3. ゲスト・ビジター紹介
ひさごや御主人挨拶
4. 会長報告
5. 幹事報告
6. ゴルフ、釣大会について～森田委員長
7. ボーイスカウト山形県連庄内地区協義会会長
佐藤寅之助氏より感謝状贈呈
8. ボーイスカウト県コミッショナー 今野登古(トコ)氏のSpeech
9. 交換学生紹介～嶺岸委員長(高橋校長挨拶)
追加報告 高橋良士委員長
10. インターアクト地区大会について～中野委員長
11. ローターアクト地区大会について～市川委員長
12. 阿部公一君～奥様葬式についてのお礼挨拶
13. スマイル～新穂君～設計の写真について
14. 出席報告

■ ゲスト・ビジター紹介

本間豊太郎君一温海 R・C

阿宗健一郎君、林権之助君、加藤広君一鶴岡西 R・C

奥村知介君一習志野 R・C

■ 会長報告

1. 去る20日より22日の3日間に亘りまして、353地区のインターアクト地区大会が 東北の名さつ善宝寺会館を会場とし、鶴岡工業高校がホスト、当鶴岡クラブがスポンサークラブとして盛大に開催されました。大会役員の方々準備委員会の方々を初め会員の方々の御協力を感謝致します。尚、平松ガベナーも21日には、激励に御見えになりました。後程委員会報告を御願ひ致します。
2. 去る21日の日に、かねて当クラブ国際奉仕活動の一環として希望致して居りました交換学生 のダイアン・メタ・シュルツさんをアメリカペンシルバニア洲より此処に御迎え致しました。1年間の留学生として鶴岡工業高校の2年生として御世話になる訳けで御座います。何卒ぞよろしく御願ひ致します。後程国際奉仕委員長の御報告及びダイアン・メタ・シュルツさんの御挨拶を御願ひ致します。

■ 幹事報告

1. 例会場日時変更案内
酒田東～8月19日を8月19日 P・M6:00～御園別館
余目～8月20日を8月20日 P・M12:30～山銀余目支店 2 F
立川～8月26日 8月26日 P・M6:30～コミュニティセンター
2. 会報到着～立川 R・C、藤沢 R・C
3. 359地区年次大会案内～10月23日 横須賀文化会館中ホール @8,000
4. 台中港区 R・C 来訪の件について

■ 委員会報告

<つり並びにゴルフ大会について> 親睦活動委員会

当クラブ秋最大の行事の釣りとゴルフ大会を今年は親睦活動委員会外の会員に実行委員を御願ひいたしまして、日時、場所等一切を計画していただき多くの会員の参加を待て楽しく、しかも健康的な意義のある大会を実行するべく計画をいたしましたので宜しく御協力賜わりたく御願ひ申し上げます。

尚計画出来次第実行委員長より後日発表してもらいます。

釣り大会実行委員長	小松 広穂 君
副委員長	嶺岸 光吉 君
ゴルフ大会実行委員長	小池 繁治 君
副委員長	三井 健 君

■佐藤寅之助氏より感謝状贈呈

ボーイスカウト山形県庄内地区協議会長 佐藤寅之助氏

- (a) 天幕贈呈について感謝状
(b) この席をお借りして一言御礼を申し上げます。

ボーイスカウト運動は民間運動であるので、多くの民間の皆さまの御協力がなければ強力に推進出来ません。今後共より以上の御協力を申し上げると共に御礼をお願い申し上げます。

■ボーイスカウトについて

県コミッショナー 今野登古氏

- (a) 日本におけるボーイスカウト運動……

イギリスでおきたこのスカウト運動は日本においてもすぐに各地で活動がはじまりました。大正9年(1920年)の第1回世界ジャンボリーには日本からも代表をおくり、大正11年(1922年)には少年団日本連盟が結成されました。そののち、たくさんの人々の努力によりスカウト運動が盛んになり、昭和47年(1972年)には、日本のボーイスカウト発足50周年を迎え、数々の記念行事が盛大に行われました。なお、日本のスカウト人口は約20万人で、加入者数は世界で第8位になります。(1972年現在)

- (b) ボーイスカウトの“誓”と“掟”

仲間になるためには、世界共通の「ちかい」をたてます。この「ちかい」は次のとおりで自分から進んで約束をします。このことはボーイスカウトになるために、いちばん大切なことです。

ち か い

私は名誉にかけて次の3条の実行をちかいます。

1. 神(仏)と国とに誠をつくし、おきてを守ります。
1. いつも他の人々を助けます。
1. からだを強くし、心をすこやかに、徳を養います。

健康で、人格にすぐれ、いろいろな技能を身につけて、人々に奉仕できる社会に役立つ人となるために、この「ちかい」を実行します。この「ちかい」をたてた世界中のボーイスカウトは、どこでも、だれでも、その「ちかい」のしるしとして三本ゆびのサインをします。スカウトの「おきて」は日常生活の“ものさし”として、次の12条からできています。

お き て

- | | |
|-----------------|------------------|
| 1. スカウトは 誠実である | 7. スカウトは 従順である |
| 2. スカウトは 忠節を尽す | 8. スカウトは 快活である |
| 3. スカウトは 人の力になる | 9. スカウトは 質素である |
| 4. スカウトは 友誼に厚い | 10. スカウトは 勇敢である |
| 5. スカウトは 礼儀正しい | 11. スカウトは 純潔である |
| 6. スカウトは 親切である | 12. スカウトは つつしみ深い |

- (c) ボーイスカウトの組織は……

ボーイスカウトは学年や年齢によって、4つの部門に分けられています。

- ・カブスカウト（小学3年～5年生）
- ・ボーイスカウト（小学6年～中学3年生）
- ・シニアスカウト（高校生年齢）
- ・ローバースカウト（大学生年齢）

それぞれの部門が隊をつくり、団にまとまっています。君たちの年齢はボーイスカウト隊に入ることになるのです。カブスカウトはかわいい弟たちですが、シニアスカウトのお兄さんや、ローバースカウトのお兄さんは、きつといろんなことを教えてくれるでしょう。

(d) ボーイスカウトとジャンボリー……

ジャンボリーとは、ボーイスカウトの全国的あるいは世界的は野営大会のことです。ジャンボリーの言葉のいわれは明らかではありませんが、1920年にイギリスで開かれた第1回の世界スカウト大会のときにつけられたもので、今日まで続いています。

■交換学生 ダイアン・シュルツの紹介

国際青少年交換委員長 嶺岸 光吉 君

ペンシルベニア・ジョンズタウンから交換学生として派遣された、18才の交換学生です。御両親、祖母、兄弟5人の8人家族で上から2番目のお子さんです。学校の成績は優秀な成績のようです。受入校は鶴岡工業高校2学年の聴講生として一年間勉強されるわけです。彼女の性格は非常に明るい、素直な、やさしい性格のようです。

これから1年ホストファミリーにお世話になり、日本の風土、文化、あらゆる知識を得られることと思います。どうか会員の方々も自発的に主人役を引受られ、学生の接待と御指導を願ひ、国際理解と親善を深められるようお願い致します。

彼女の趣味は乗馬のようです。日本では柔道、空手を習いたいとのことですが、危険ですので生花、お茶の稽古をするようになると思います。

ジョンズタウン R・C の会長が向うのスライドをよせてくれました。昨晚石黒先生の家で見せていただきましたが、山と緑の木立に囲まれた静かな美しい都市のようです。これから1年間ホスト・ファミリーの方以外の会員で、土曜日1泊とか土曜の晩に夕食を一緒にするとか親善の為に多くの希望者をおすすめ致します。

今回交換学生の受入にあたって学校当局は勿論のこと、ホスト・ファミリーの会員、ご家族又会員の皆様様の心温いご支援、ご指導の程よろしくおねがい致します。

<交換学生 ダイアン・シュルツの挨拶>

私はダイアン・シュルツです。本日皆様にお目に掛ることが出来て大変幸せです。私は日本に来たばかりですので日本語が全然判りません。

（実際は日本語をローマ字で書いて読んだが、大部分意味が通じなかったので英語で再びスピーチのやり直しとなる。）

さきほど日本語で御挨拶したつもりでしたが御理解頂けなかったことを残念に存じます。

（笑ひ）日本に来た以上貴国についての勉強を一生懸命したいと思ひます。

私はジョンズ・タウン R・C のロータリーの会長よりパナーをお渡し下さる様依頼されて参りました。両クラブ間のフレンドシップをあくまでも高めるための証しでございます。

■ インターアクト地区大会について

インターアクト委員会委員長 中野清吾君

国際ロータリー第353地区 インターアクト第11回年次大会盛況裡に終了

去る20日～22日迄善宝寺会館に於て開催されました国際ロータリー第353地区インターアクト第11回年次大会は雨の心配に悩まされ乍らも先づ先づの天候に恵まれ、ホスト鶴岡工業高校 I・C の顧問教師を中心とする会員一同の若さと情熱による熱心な努力とスポンサーの当 R・C 及びコスポンサーの鶴岡西 R・C の役員各位並びに印刷、照明、広報、会場設備、救護等ロータリアン各位の御協力と善宝寺当局の並々ならぬ御好意により大過なく盛況裡に終了することが出来ました。

参加人員は I・C10クラブ、顧問教師12名、会員85名、計97名にガバナー外、来賓5名、ロータリー会員10クラブ18名、役員24名、総計約150名の盛会となりました。

大会の内容は「人間として心のふれあい」を大会テーマに、分科会では「意識の高揚」を統一テーマに各校 I・C の問題点を中心に深く検討究明され、特別講演では山形県福祉協議会組織部長でその道のベテランの渡部剛士氏の「学生ボランティア活動について」のテーマのもとに極めて有益な感銘深い講演を拝聴し、朝の座禅の経験、野外活動に於ける海浜清掃や自由時間の境内の清掃の奉仕、ハイキングやレクリエーション或いは自由時間に於ける交歓による心のふれあいや仲間作り等、又海外研修 I・C や交換学生の海外報告や三井地区 I・C 委員長のビデオにより国際理解を深める等、年次大会としては一応の成果を挙げ得たものと思っております。重ねて厚く御礼申し上げます。

■ ローターアクト地区大会について

市川委員長

現在のところ当クラブよりの出席は24名、他クラブよりロータリアンが17名出席します。ローターアクトは81名の申し込みがあり、当地区以外青森、釜石、泉、足利等です。参加出来る方はよろしく多数御参加下さい。

<夫人の葬儀について御礼>

阿部公一君

先日の葬儀につきましては会長のお出を頂き有難う存じました。今後ともロータリアンとして御交際をお願い致します。皆様の御厚情に対し厚く御礼申し上げます。

■出席報告

本日の出席	会員数	74名	欠席者	上林君、小池君、三井(徹)君、三井(健)君、角田君、齋藤(得)君、齋藤(信)君、佐藤(忠)君、佐藤(衛)君、佐藤(友)君、佐藤(正)君、富樫君、清水君、山本君、藪田君、吉野君
	出席数	57名		
	出席率	78.08%		

前回の出席	前回出席率	73.97%	メモアップ	山本君一勝山R・C 佐藤(友)君一立川R・C 新穂君一温海R・C 阿部(公)君、五十嵐(伊)君、佐藤(衛)君、鷲田(幸)君、横山君、谷口君一鶴岡西R・C
	修正出席数	63名		
	確定出席率	86.30%		

<会報委員会よりお願い>

- 毎回会員各位にお願いしているように、スピーチ等の場合、原稿又は要旨（簡条書きでも可）を提出して頂くと、省力化が計れますので、御協力下さい。
- 各委員会の委員長の皆さん!! 委員会報告用紙がありますので、御利用下さい。
- 原稿、要旨、報告事項はスピーチ等終了後、直ちに会報委員にお渡し下さい。
- 写真は印刷の関係上なるべく白黒でお願いします。